

E L E C

T R I B E

MX

**EMX-1** Music Production Station

## クイック・スタート

基本的な使い方をご紹介します。詳しい操作については、取扱説明書をご覧ください。

### 付属品

本体

AC/ACパワー・サプライ

クイック・スタート(本書)

取扱説明書

**KORG**

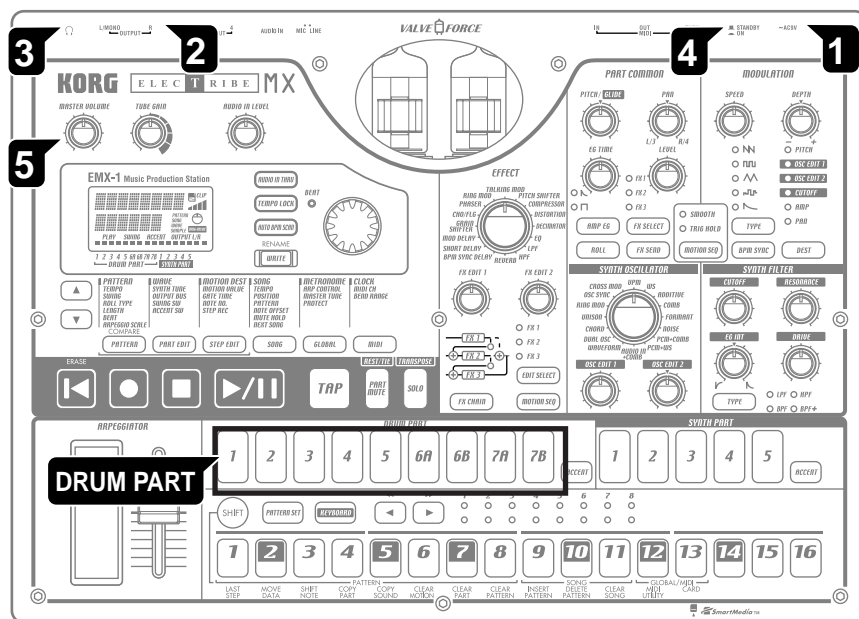
# 演奏の準備

- 1 付属のAC/ACパワー・サプライを～AC 9V端子に接続し、AC/ACパワー・サプライの電源プラグをコンセントに差し込みます。
- 2 EMX-1のライン・アウト端子(L/MONO、R)にケーブルを接続します。  
ミキサーやパワード・モニター(アンプ内蔵スピーカー)と接続します。モノラルで接続する場合は、L/MONO側に接続してください。
- 3 ヘッドホンを使う場合は、ヘッドホン端子にヘッドホンのプラグを差し込んでください。  
ヘッドホン端子にプラグを差ししても、ライン・アウト端子から音声は出力しません。
- 4 すべて接続が終わったら、電源を入れます。  
EMX-1のマスター・ボリュームを少し上げ、ドラム・パート・キーを叩いて音を出し、正しく接続されているかどうかチェックします。
- 5 EMX-1のマスター・ボリュームで音量を調節してください。  
ミキサー、パワード・モニター側のゲインやフェーダー等も合わせて、適度な音量に調整してください。



各接続は、必ず電源を切った状態で行ってください。不注意な操作を行うと、スピーカー・システム等を破損したり、誤動作を起こす原因となりますので十分に注意してください。

EMX-1の音質を活かすためにも、ステレオ接続をおすすめします。



# ソング(SONG)を聞いてみよう

本機にはデモ・ソングが保存してあります。デモ・ソングを聴いて本機の音色や可能性を確認してみましょう。

- 1 SONGキーを押します(キーが点灯)。
- 2 [ ]カーソル・キーを押して、ディスプレイに“(ソング名)”を表示します。
- 3 ダイアルを回してソング(S.01 ~ S.64)を選びます。
- 4 PLAY/PAUSEキーを押すと、ソングが演奏開始します(キーが点灯)。

演奏を途中で一旦停止するとき

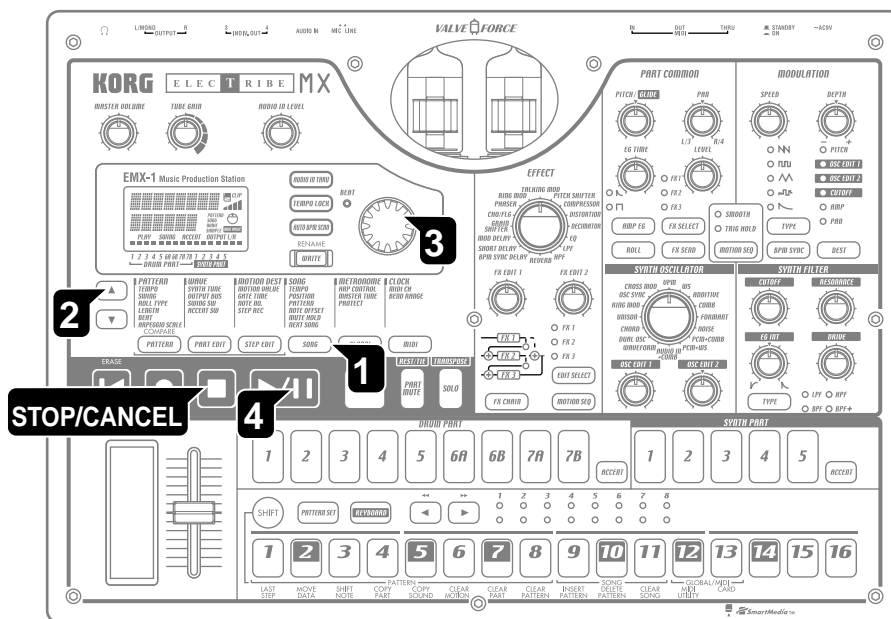
PLAY/PAUSEキーを押します(キーが点滅)。

再開するとき

もう一度PLAY/PAUSEキーを押します(キーが点灯)。

演奏を止めるとき

STOP/CANCELキーを押します。



# パターンを聞いてみよう

- 1 PATTERNキーを押します(キーが点灯)。
- 2 [ ]カーソル・キーを押して、ディスプレイに“(パターン名)”を表示します。
- 3 ダイヤルを回してパターン( A.01 ~ A.64、B.01 ~ B.64、C.01 ~ C.64、D.01 ~ D.64 )を選びます。
- 4 PLAY/PAUSEキーを押してパターンを演奏します(キーが点灯)。パターンが終わったらそのパターンの先頭に戻り、くり返し演奏を行ないます。

演奏を途中で一旦停止するとき

PLAY/PAUSEキーを押します(キーが点滅)。

再開するとき

もう一度PLAY/PAUSEキーを押します(キーが点灯)。

演奏を止めるとき

STOP/CANCELキーを押します。

演奏するパターンを変更するとき

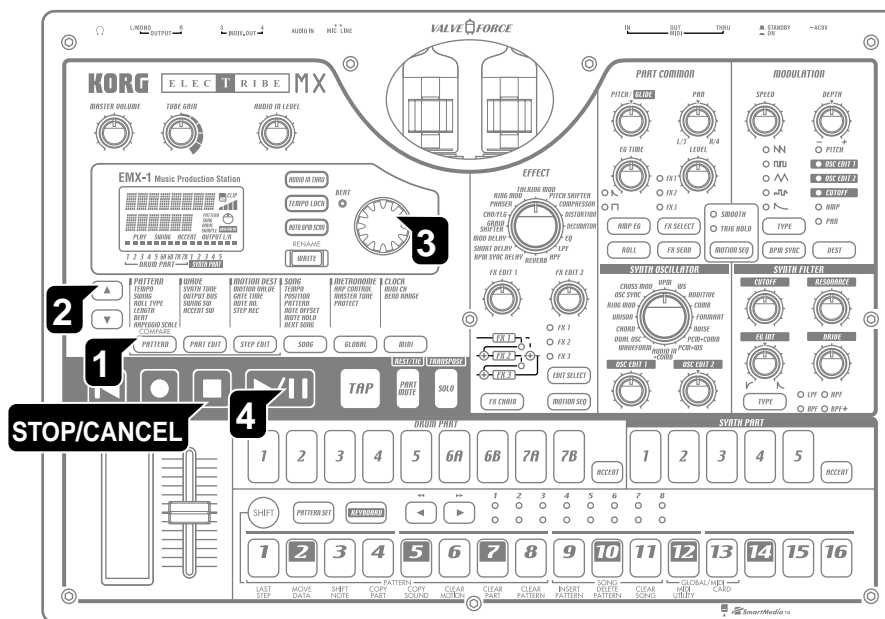
演奏を止めているときや、演奏中にダイヤルを回すとパターンを選ぶことができます。

テンポを変更するとき

[ ]カーソル・キーを押して、ディスプレイに“Tempo”を表示し、ダイヤルを回してテンポを変更します。

パターンとは(取扱説明書 p.19)

演奏中にパターンを変更すると、各パターンの終わりで切り替わります(取扱説明書 p.20「パターンが切り替わるタイミングについて」)。



# パートの音を出してみよう

ドラム・パート・キーを押したり、シンセ・パートを選んで**KEYBOARD**キーをオンにしてステップ・キーを押すと、そのパートの音を出すことができます。

パートの音色はパターンごとに異なります。ダイヤルを回してパターンを切り替えて多彩な音色を楽しんでください。

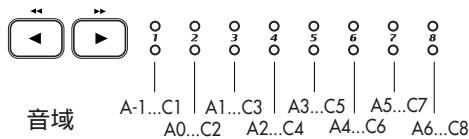
## ドラム・パートの音を出す

ドラム・パート・キー 1 から 7B を押すと、各キーに割り振られた音色で発音します。

それぞれのキーには、パターンごとに異なるドラム音色が割り振られています。

## シンセ・パートの音を出す(キーボード機能)

- 1** シンセ・パート・キーの 1 ~ 5 のいずれかキーを押します。(キーが点灯)。
- 2** **KEYBOARD** キーが点灯していることを確認します。
- 3** ステップ・キーを鍵盤として使用し、演奏することができます。  
オクターブを変更するにはセレクト・キーを押します。  
セレクトLED(下段赤)の点灯により音域は変わります。



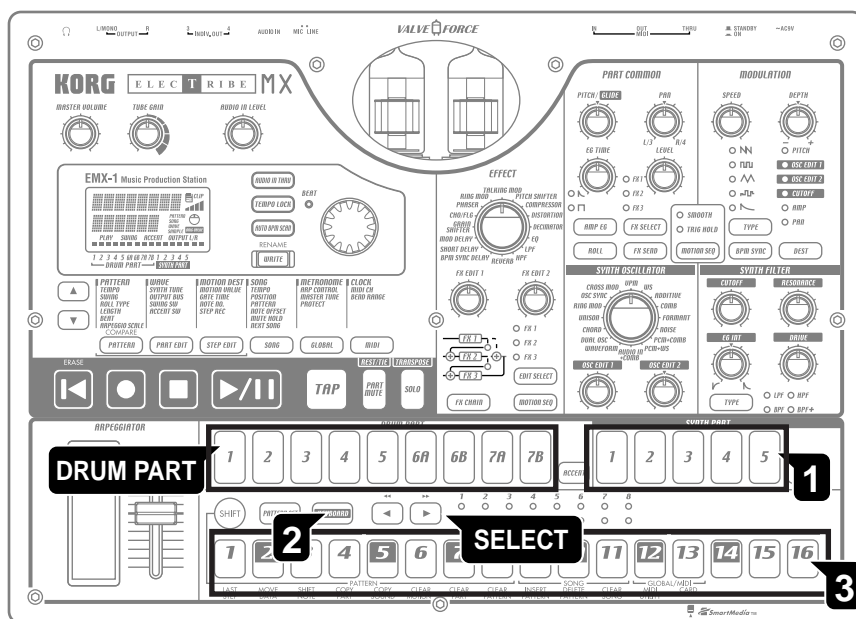
アクセント・パート・キーは押しても音は出ません。

ドラム・パート 6A と 6B、または 7A と 7B の音は同時に音を出すことはできません。

シンセ・パート・キーの 1 ~ 5 のいずれかが選ばれてないと**KEYBOARD**キーのオン、オフはできません。

各シンセ・パートはモノフォニック・シンセサイザーで、同時に複数の音(ポリフォニック)を鳴らすことはできません。

ドラム・パート・キーを押すとステップ・キーのキーボード機能は解除されますが、再度シンセ・パートを選ぶとキーボード機能は自動的に元の設定になります。



# 演奏に合わせて録音してみよう

パターンを演奏中に、思いついたフレーズを演奏を停止せず録音することができます。

- 1 パターンを演奏します。( p.3 )
- 2 RECキーを押します( キーが点灯 )。
- 3 ドラム・パートを録音するときは、録音するパートのドラム・パート・キーをタイミングを合わせて押します。  
シンセ・パートを録音するときは、録音するパートのシンセ・パート・キーを押してから、KEYBOARDキーをオンの状態にしてフレーズを入れたいタイミングで対応する音程のステップ・キーを押して録音します。
- 4 録音を終了するとき、RECキーを押します( キーが消灯 )。
- 5 パターンを保存する場合はWRITE/RENAMEキーを押します。

「パターンを保存する」( 取扱説明書 p.62 )

